

車種別取付資料

BOX No. 506411

車両情報	トヨタ ポルテ	平成24年7月～28年6月	P14#系	1/3ページ
	スペイド	平成24年7月～28年6月	P14#系	
❶ プッシュボタンスタートシステム（電子キー）付き車のみ				

◎カバー類の取り外しは、必ずこのページの手順のとおりに行ってください。

❶ 各配線の取り付けについては、2/3～3/3ページをご覧ください。

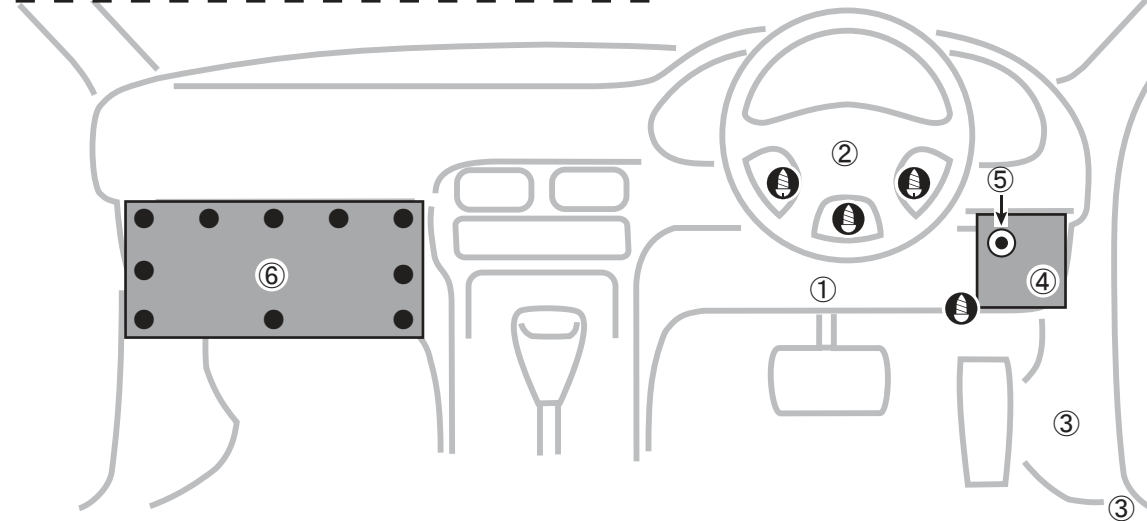
❶ 注意事項

- ・取り付けできるエンジンスターターは、プッシュスタート専用モデルのNEXT LIGHT 603（商品コード：ESL603）のみです。
- ・専用ハーネスと送信ユニットはセット商品に含まれています。
- ・取り付け後は、初期設定が必要になります。（2/3ページ左下に記載）
- ・エンジンスターターにてエンジン始動の際は、必ずリモコンと電子キーを付属のキーホルダーに取り付けして使用してください。
- ・3cm以上離してリモコンを操作するとエンジンは始動しません。

❶ 注意事項

エンジンスターターのリモコンと電子キーは、必ず付属のキーホルダーに取り付けしておいてください。

❶ 別売のハザードユニットII（商品コード：EP156）を取り付ける場合は、3/3ページを参照してください。



❶ カバー類の取り外し方

- ① ロアカバーを外す。（右下側にネジ1本）
- ② コラムカバー（下側）を外す。（正面左右にネジ2本下側にネジ1本）
- ③ 右サイドステップカバーと、右サイドカバーを外す。
- ④ エンジンスイッチ周辺のパネルを外す。…手前側へ引っ張る。
- ⑤ エンジンスイッチを外す。…裏側から上下のツメを押して外す。
- ⑥ 買い物フックが付いている、助手席前側のカバーを外す。…モールディングムーバー等を使用して、カバーの上側から順番に10箇所（●印）のツメを外す。（下から外すと、カバーが取れない。）

車種別取付資料

BOX No. 506411

車両情報

トヨタ ポルテ
スペイド

平成24年7月～28年6月 P14#系
平成24年7月～28年6月 P14#系

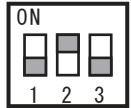
2 / 3 ページ

❗ プッシュボタンスタートシステム（電子キー）付き車のみ

重要！

必ず、ハーネスを接続する前にDIP-SWをセットしてください。
ハーネス接続してから、DIP-SWをセットしても設定されません。間違えた場合はハーネス接続を一旦外してください。

DIP-SW



リレーユニットのDIP-SWは、2番をONにセットしてください。1番、3番はOFFのまま。（出荷時は、全てOFFにセットされています。）

❗ CN2ハーネスの各配線の取り付けは3 / 3ページを参照してください。

初期設定

配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ① 車両のイグニッションをONにする。
 - ② リモコンでSTOPを押す。
 - ③ 車両のブレーキを踏み、リレーユニットのアラーム音が変わった後（約3秒後）ブレーキを放す。
 - ④ 車両のイグニッションをOFFにする。
 - ⑤ 設定完了
- ※設定作業をしないとエンジンスタートでエンジンがかかりません。

配線内容(専用ハーネスの配線色)

車両配線色

専用ハーネス

T161S

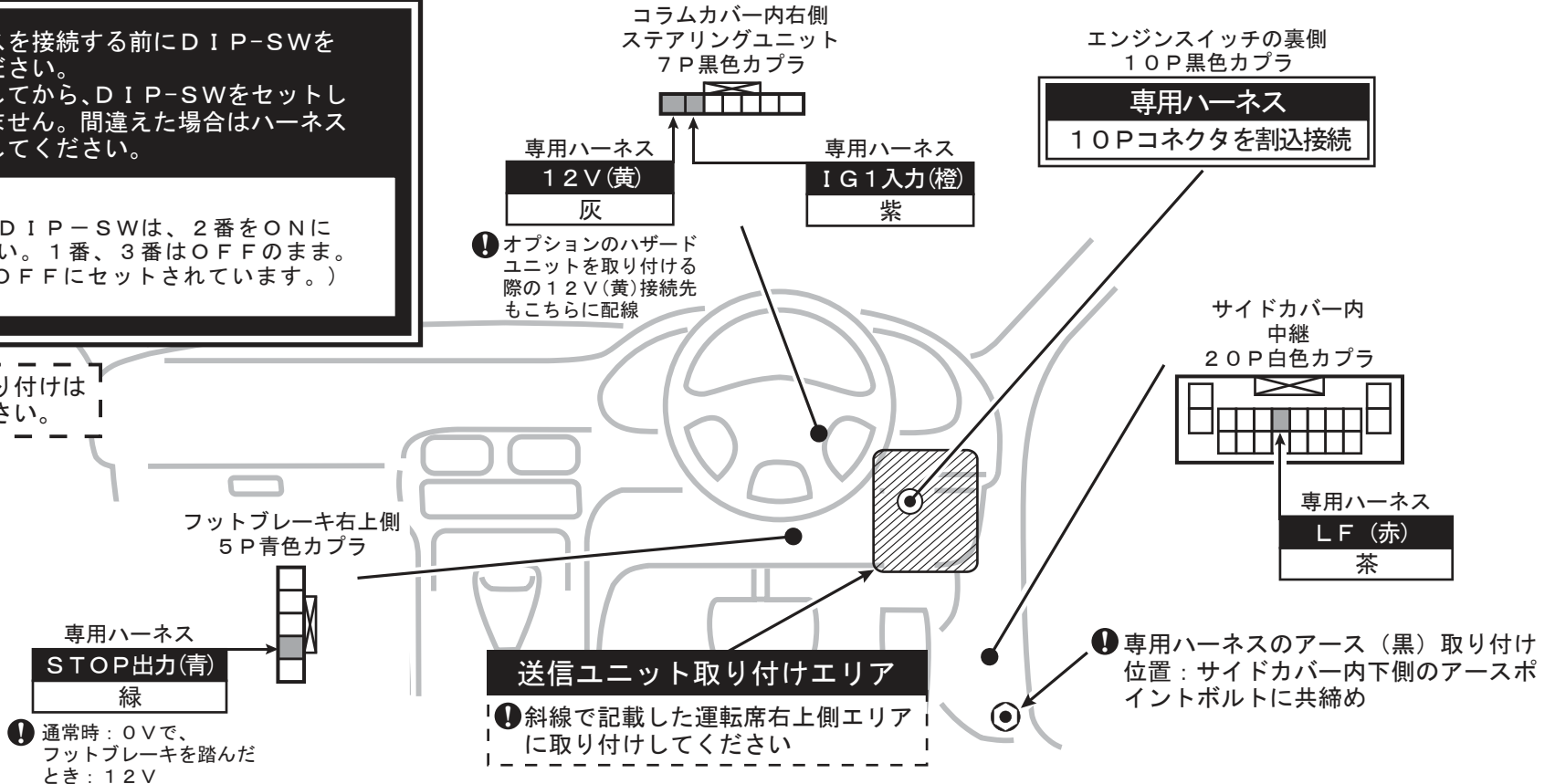
❗ 取り付け方法

※リレーユニットのCN1コネクタを接続する前に、DIP-SWの2番をONにセットしてください。（1番と3番はOFFのまま。）

- ① 専用ハーネスの10P中継コネクタを、エンジンスイッチ裏側のコネクタに割込接続する。
- ② 黄色／青色／橙色／赤色の4本をそれぞれエレクトロタップを使用して上記の場所に接続する。（あらかじめ接続先の配線は、テスターで電圧を確認して、確実に接続してください。）
- ③ アース（黒色）を、指定位置に固定する。
- ④ 専用ハーネスの10P白色コネクタへ送信ユニットを接続して、運転席右上側エリアへ送信ユニットを取り付ける。（両面テープ、又は結束バンドで固定）
- ⑤ 14PコネクタをリレーユニットのCN1に接続する。

送信ユニット取り付けエリア

❗ 斜線で記載した運転席右上側エリアに取り付けしてください



通常時：0Vで、フットブレーキを踏んだとき：12V

車種別取付資料

BOX No. 506411

車両情報

トヨタ ポルテ 平成24年7月～28年6月 P14#系 3/3ページ
 スペイド 平成24年7月～28年6月 P14#系
 ① プッシュボタンスタートシステム（電子キー）付き車のみ

① 特有の注意事項

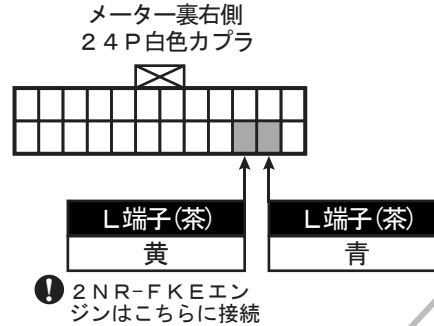
※エンジンスタートでアイドリング中は、車両のリクエストスイッチおよび電子キーの操作でのドアロック／アンロックは作動しません。リモコンのSTOP操作でエンジンを止めてから、車両のリクエストスイッチまたは、電子キーのアンロック操作にてドアを開けて下さい。
 NEXT LIGHTのリモコンによるアンロック操作は、アイドリング中も停止後も可能です。
 ※予備（スペア）の電子キーも含めて、全て車室外に出してからリモコンでエンジン始動操作をしてください。

① 取り付け後の初期設定は、本ページの左下に記載した手順で、フットブレーキを使用して設定を行ってください。

ハザードユニットⅡを取り付ける場合のみ

① 注意事項

- ・接続前に必ず、接続先の車両側配線の作業電圧をテスター（電圧計）にて確認してください。
- ・接続先の作動電圧
 通常時（何もしてないとき）：0V
 ハザード（右）：右ウィンカースイッチを入れてウィンカーランプが点滅しているとき、点滅周期に連動して1.2Vになる。
 ハザード（左）：同様に左のウィンカースイッチを入れて、点滅周期に連動して1.2Vになる。



インストールパネルJ/B
 メインボディECU

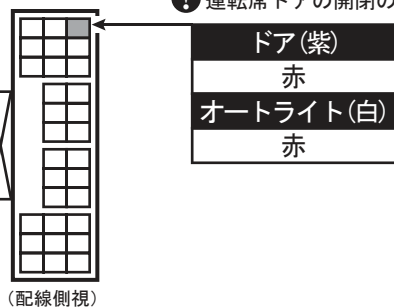
初期設定

配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ① 車両のイグニッションをONにする。
 - ② リモコンでSTOPを押す。
 - ③ 車両のブレーキを踏み、リレーユニットのアラーム音が変わった後（約3秒後）ブレーキを放す。
 - ④ 車両のイグニッションをOFFにする。
 - ⑤ 設定完了
- ※設定作業をしないとエンジンスタートでエンジンがかかりません。

配線内容(受信機CN2線色)
 車両配線色

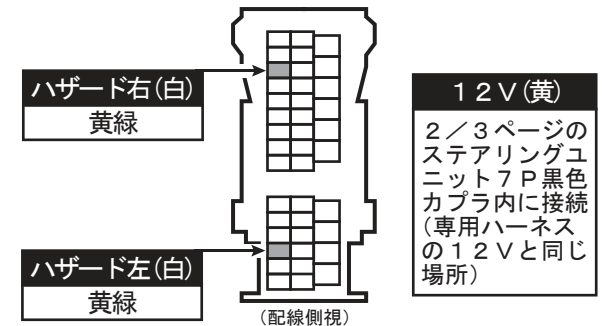
メインボディECU
 30P白色カプラ



右サイドジャンクションコネクタ
 一番上側20P白色カプラ



インストールパネルJ/B
 下側
 40P白色カプラ



① ハザードユニットからの白色線2本をそれぞれに接続。

NEXT LIGHT Q & A

ESL60-1

平成27年12月18日

Q1 認証エラーでエンジンが始動しない (図1)

- A1 : リモコンと電子キーは3cm以上離れないようにして、使用してください。(図2)
※車室内に電子キーがあると始動しない場合があります。
- A2 : 全ての電子キーを車室外へ出して始動させてください。
※電子キーの電池が消耗していると始動しません。
- A3 : 車両の電子キーの電池を新品に交換してみてください。(年式の古い車両)
※電子キーの電池が消耗していると始動しません。
- A4 : LF配線の接続を確認してください。
※正しく接続されていないと始動しません。

Q2 車内、または近くでは始動するが離れると認証エラーで始動しない

- A1 : アンテナケーブルのコネクタが抜けていないことを確認してください。
※抜けていると、20m~30mしか飛びません。(図3)
- A2 : DIPスイッチの設定状態を確認してください。車種別取付資料を参照してDIPスイッチを再度セットしてください。セットした後にリレーユニットからCN1ハーネスを抜いて5秒~10秒待ってから差し直してください。
- A3 : 送信ユニットが正しく接続されており車種別取付資料で指定された場所に取り付けしてあることを確認してください。
※正しく取り付けされていないと、20m~30mしか飛びません。

